

# 楽窓Ⅱ 上げ下げタイプ

# 取付施工説明書

885-02301

このたびは、「楽窓Ⅱ」をご採用いただき、誠にありがとうございます。

## ●施工の前に

商品を正しく施工していただくために、説明書の内容をご確認ください。

## ●施工の後に

取扱い説明書をお施主様にお渡しください。

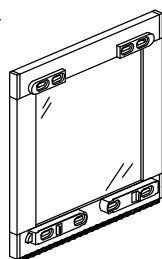
## ●障子の取扱いとお願い

- 障子は両手で框をしっかり支えてください。
- 片側を支点にして持ち上げないでください。
- 横にして、たて框の片側のみを持たないでください。

## ■ 同梱部品

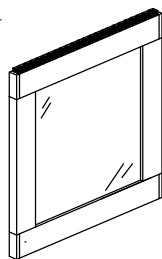
### ●内障子

1枚



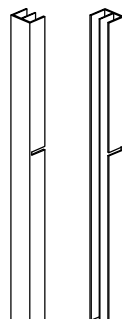
### ●外障子

1枚



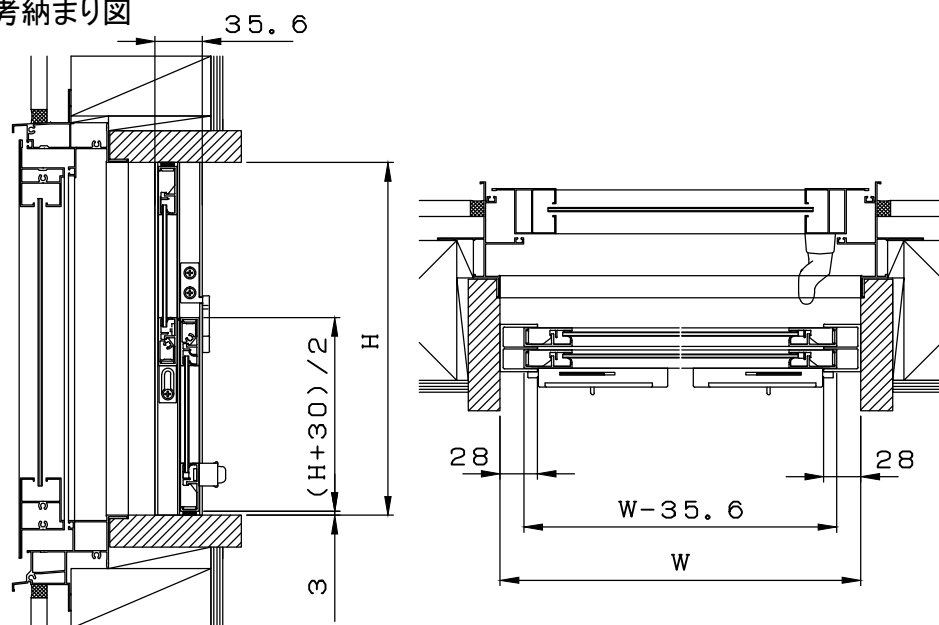
### ●上げ下げ縦枠

R/L各1本



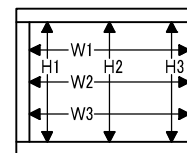
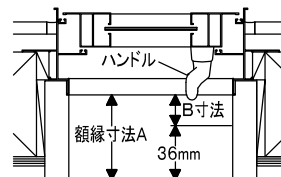
品名	丸木ネジφ3.8×25	トラスタッピングφ4×16	ラッチ受け	外障子ストッパー	ネジカバー
姿図					
数量	6本	H:~760 8本 H:760~ 16本	R/L各1個	2個	8個

## ■ 参考納まり図

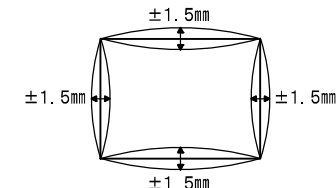


## 1. 開口部の確認

- 額縁寸法A（取付有効寸法）を測ってください。  
楽窓Ⅱ 上げ下げタイプの見込寸法は 36mmです。
- 開口部H1~H3、W1~W3の最低3ヶ所を採寸し、最小寸法をW、H寸法としてください。



○上下左右のたわみが下図の範囲内であることを確認してください。



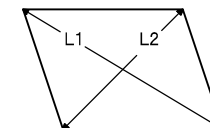
○B寸法は約1.5mmを目安にしますと外窓のハンドル操作に支障はありません。

## ポイント

- 施工時に隙間がある場合は、シーリング材で塞いでください。
- 開口部のたわみが範囲を超えている場合は、枠との間にスペーサを入れて調整してください。その際に出来た隙間は、シーリング材で塞いでください。

○枠の 対角差が5mm以内であることを確認してください。

L1-L2 → 5mm以内

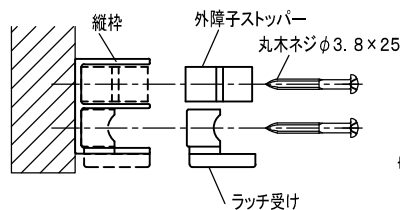


## 2. 縦枠の取付 縦枠のR/Lに注意して木額縁にネジ止めします。

縦枠の「切欠き加工」を室内側、 $\oplus$ シールを上側に木額縁にセットします。

トラスタッピングφ4×16で縦枠の上下を木額縁に固定します。

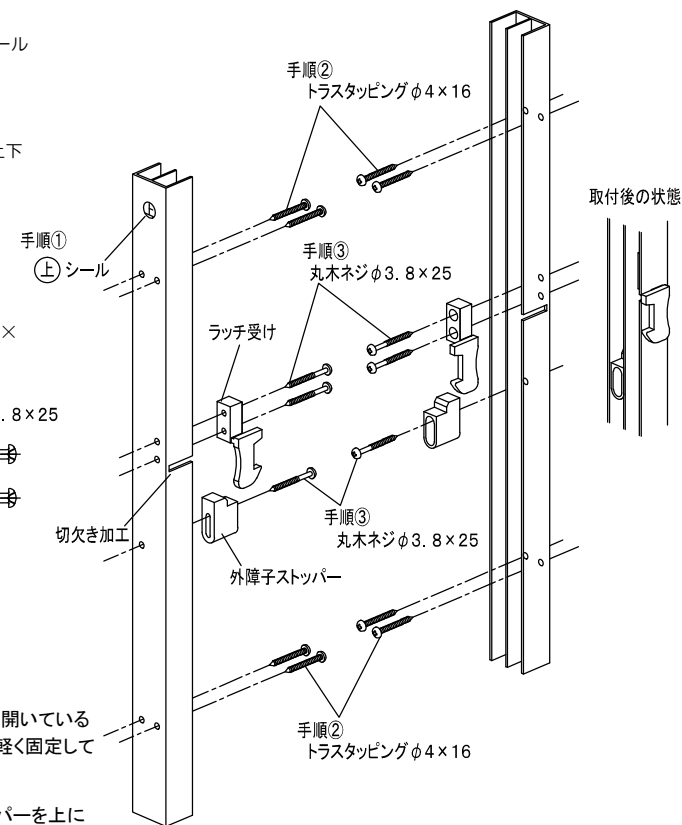
右図を参考に、縦枠中央部は「ラッチ受け」「外障子ストッパー」を縦枠の加工に合わせて「丸木ネジφ3.8×25」で固定します。



## 【ポイント】

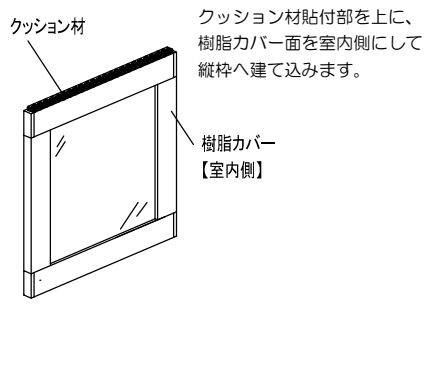
- 外障子ストッパーに開いている長穴の上に合せて軽く固定してください。

外障子を建て込んだ後、外障子ストッパーを上をスライドさせて再度固定します。



### 3. 障子の建て込み

#### (1) 外障子の建て込み

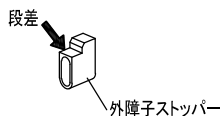


ケンドンで縦枠内に建て込みます。

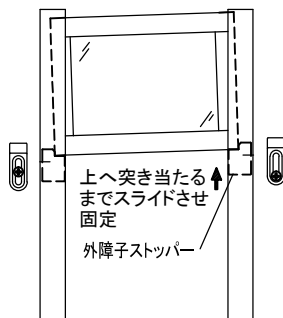
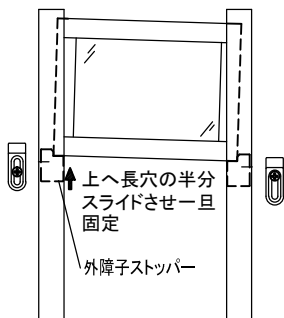
縦枠内に建て込んだ後、障子を外障子ストッパーの上に乗せてください。

#### 【ポイント】

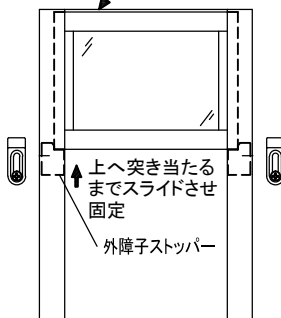
障子は外障子ストッパーの段差に落とし込んだ状態にしてください。



外障子ストッパーのネジを緩め、下図の手順で上にスライドさせます。

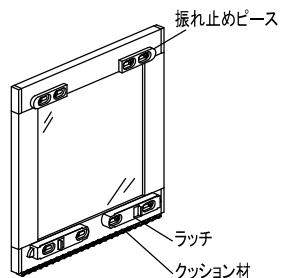


木額縁と外障子にすき間が無い事を確認してください



#### (2) 内障子の建て込み

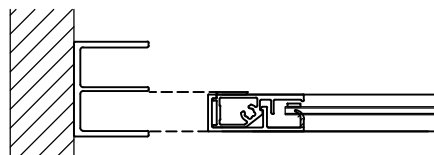
内障子初期状態は「振れ止めベース」「ラッチ」の固定位置が長穴の外側で取付けされています。



外障子と同様に、ケンドンで縦枠内に内障子を建て込みます。

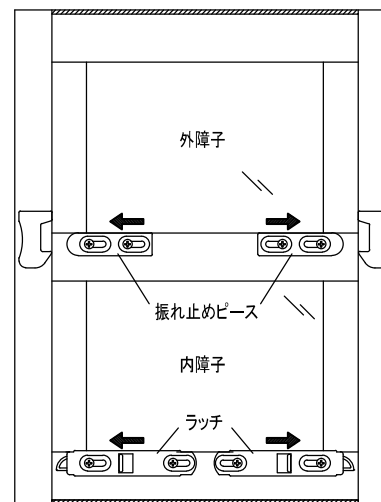
#### 【ポイント】

内障子はラッチ解除時の安全対策として、障子の見込み寸法よりも縦枠内寸法を小さくすることで抵抗を増やしゆっくり作動するよう設定されています。



内障子をケンドンで縦枠にセットする際に少し堅い場合がありますが、安全対策ですので問題ありません。

内障子を建て込んだ後、「振れ止めベース」と「ラッチ」を外側へスライドさせます。



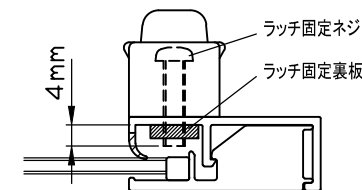
固定ネジ2本を1～2回転程度緩めて

- 縦枠に当たる
- もしくは
- 「ラッチ」の長穴いっぱいまでスライドを行なって、再度ネジを締め付けます。

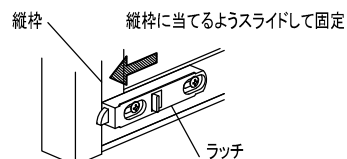
#### 【ポイント】

ネジは『手動のプラスドライバー』で緩めてください。

「振れ止めベース」「ラッチ」のネジを緩める際に、緩め過ぎると固定している裏板が外れる場合があります。



数回開閉させて、作動・ラッチの掛りを確認してください。

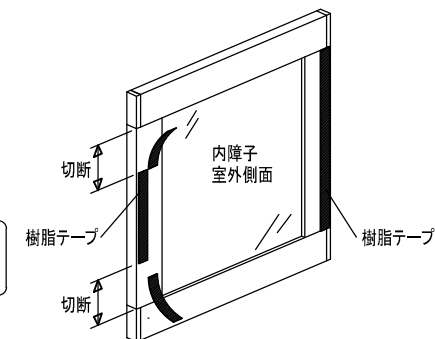


#### 【作動が重い場合】

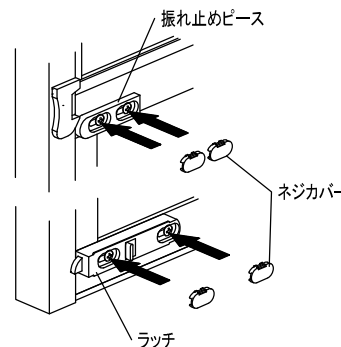
一旦、内障子を外します。内障子の室外側に樹脂テープが貼り付けてあります。

樹脂テープの長さを短くする事により障子の作動の重さを軽くする事が出来ます。

お願い  
樹脂テープは安全に開閉操作を行なっていただく為のプレーキ部品です。製品の寸法・重さなどにより降りるスピードは異なります。

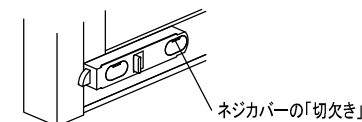


#### (3) ネジカバーを「ラッチ」「振れ止めベース」に取付けます。



#### 【ポイント】

ネジカバーには取外し用に「切欠き」が設けてあります。「切欠き」を上にして取付けを行なってください。



以上で完成です。